

令和5年度高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金 採択事業一覧

※一般事業

番号	申請者	事業名	事業概要（要約）
1	一般社団法人土佐清水ジオパーク推進協議会	マルバテイショウソウ保全活動	土佐清水市内のマルバテイショウソウ保全地において、マルバテイショウソウの生育適地を確保するための環境整備を実施する。
2	公益社団法人生態系トラスト協会	侵略的外来種サンジャクの行動圏調査&緊急対策シンポジウム&講習会の実施	緊急対策として専門家の協力を得て最新の情報を収集整理すると共に、発信器やGPSなどの電波を使った調査に取り組むため、専門家を招聘して国際的なシンポジウムや講習会を実施する。
3	日本防災植物協会	ぼうさい植物ってなあに？	「防災植物」とは身の回りに自生する食べられる野草のこと。本会の活動内容や防災植物の利用法などを発信するホームページを作り、災害時の食の確保（自助共助）の大切さを伝えると共に、「防災植物」は高知県の豊かな自然の中で着想した考え方であることから足元の豊かさを伝えると共に、県内外に広く環境と生物多様性の保全意識を醸成していくことを目的としている。
4	ジンデ池生物研究所	トンボとホタルの飛び交う里山づくり大作戦	須崎市安和地区にあるため池、通称「ジンデ池」の豊かな生物の生息域を守るための保全活動を昨年を引き続き行う。今年は池の中の整備と併せて池の下の湿地帯と池裏の山間ヒメボタルの発生地への整備も行う。 よりたくさんの人にこの活動を知ってもらうため、生物研究所のHPを製作する。
5	高知昆虫研究所	高校生と専門家で協働する高知県昆虫標本保護事業	高知県内に現存する昆虫標本について、散逸と県外流失を防ぎ、緊急避難的に適切な保管管理ができる体制と設備を整備し、高知県における生息情報の証拠として利用するとともに、県民および県外者が高知県の昆虫研究および学習に活用できる方法を検討する。
6	特定非営利活動法人四国自然史科学研究センター	高知県内の生物情報を収集、整理、保管、発信する事業	高知県の自然史科学の生物情報を収集、整理、標本作製、保管を行い、得られた知見を社会へ向けて発信するイベントを開催する。高知県内で得られた最新の生物生息状況を広く県民に対して紹介し、「高知県の自然」に関して興味を喚起するとともに理解を促進し、これからの地域生態系保全と人と野生生物との共存について考えるきっかけを提供する。

※ステップアップ事業

番号	申請者	事業名	事業概要（要約）
1	いきものや	～高知の豊かな生物多様性を後世に伝える～標本作成会	横倉山自然の森博物館と連携して、ほ乳類の標本を作成する。子どもから大人まで多くの方々に生きものの体の仕組みや自然環境について知ってもらうとともに、博物館の研究の一助となることを目的としている。